



思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま



公共施設の更新においては、高浜市を次世代につなぐために、学校を地域コミュニティの拠点に位置づけ、他の施設との複合化を視野に入れた改修・建替えを実施していきます。

地域ぐるみで子育て・子育てを支え、子どもから高齢者まで、小学校区の住民が集う「地域活動拠点」として、新たな交流の場を創出するもので、高浜市の「地域内分権」を推進するための重要な施策です。高浜小学校の建替えについては、理想の未来像を市民の皆さんと考え、その想いが実現できる施設整備を進めていきます。

野村総合研究所によれば、人工知能などにより代替される可能性が高い日本の職業100種の中に、国・県・市町村の行政事務員が挙げられています。「10年後、20年後の行政サービスがどうなるか。高浜市の未来がどのような姿になるのか。」を、引き続き調査・研究を行っていくとともに、総合計画をはじめとする計画策定などの場面において、高浜市の理想の姿を市民とともに描き、それに対して戦略を立てる「バックキャストイング」の考え方も取り入れ、施策を進めてまいります。

平成28年度

I みんなで考え みんなで汗かき
みんなのまちを創ろう

- ❖ 地域に対する交付金制度のあり方について検討・見直し
- ❖ 市公式ホームページの多言語化
- ❖ 「公共施設総合管理計画」における「公共施設推進プラン」および「インフラ施設推進プラン」の推進
- ❖ 平成29年1月の供用開始に向けた市役所本庁舎の整備および情報カフェスペース・会議室などのあり方の検討
- ❖ 新庁舎完成に伴う新総合窓口の構築
- ❖ 業務標準化・ペーパーレスなどの業務改善
- ❖ 「高浜小学校等整備事業基本計画」に基づいた施設整備の事業者提案の募集、選定
- ❖ 中央公民館解体工事



II 学び合い 力を合わせて
豊かな未来を育もう

- ❖ 「生涯学習基本構想」を包含する総合的な取組みとして、「タカハマ!まるごと宝箱」を継続実施（語り合い・学び合いの会の開催）
- ❖ 高浜市誌の編さんに着手
- ❖ 愛知県が進める「(仮称)高浜緑地」整備の附帯設備工事に着手
- ❖ 碧海グランド・テニスコートの照明器具設備の更新
- ❖ 子育て中の家庭に対し、適切なサービス利用につながるよう情報提供をするため、子育て支援コーディネーターを新たに配置し、市の相談窓口を拡充
- ❖ いちごプラザに、子育て・家族支援者を配置して、子育て支援体制を充実
- ❖ 「高浜カリキュラム」の全学年実施
- ❖ 高浜市のよさを感じながら心豊かに成長・発達するための12年間の学びを踏まえた、幼・保、小、中一貫教育の創造と実践